

ふかし 議会 だより

4 2
消防分団の再編
11月の降雪被害に支援



あなたがいるから、笑顔になれる。
(リリオスでの新春書初め大会にて)

年頭のあいさつ	3
議案質疑	4
提出議案一覧	5
一般質問	6
行政視察報告	11
キラリ美郷人	12



町農業経営等復旧・再開対策支援事業 364万3千円を支援

倒壊したパイプハウス

12月定例会を、12月9日から18日までの10日間の会期で開きました。審議した議案は、平成25年度一般会計補正予算など26議案。そのすべてを原案のとおり可決・同意しました。また、一般質問は3議員が登壇して町政をただし、陳情は3件を採択、1件を不採択としました。

今 定例会では、11月11日から13日にかけての降雪による農業関連施設の被害に対して、364万3千円を支援することとしました。

降 雪による農業被害は、果樹の枝折れ640本、被害面積3・2ha。パイプハウス全壊11棟、半壊1棟、被害面積2千290㎡で、総額約1930万円にも及びました。今回は、農業関連施設に対して支援をするものです。

そ のほかに町の木に指定されている赤松1126本を、松くい虫から守るための樹幹注入に2295万1千円、3つの認定子ども園と、2つの給食センターの給食調理員へのノロウイルス検査費用に87万2千円、電気料金値上げによる光熱水費の増額などで、歳入・歳出それぞれに6千971万円を追加し、予算総額を114億629万1千円としました。

年頭のあいさつ



美郷町議会議長
高橋 猛

今年、アベノミクスの三本目の矢「成長戦略」の効果は、地方までだけ波及できるのか、問われる年になりそうですが、皆様におかれましては「今年こそは」という思いで新年をお迎えのことと存じます。

早いもので町も合併して十年目を迎えました。振り返ってみますと、平成の合併秋田県第一号ということで、期待と不安を抱えながらのスタートでしたが、これまで公共施設の再編・学校の統合等、美郷町ならではの事業が展開されてきたと思っておりますし、町内外の評価も含めて、美郷町は極めて順調に推移していると思っております。昨年の日本漢字検定が発表された世相を表す漢字は「輪」でありま

した。輪の用い方は、「知恵の輪、友好の輪」ということにも用いられますが、まさにそうした輪の精神があつたから順調に経過してきているのではないかと思います。

また昨年は、合併後三回目の議会の改選が行われ、新たな構成で四年の任期がスタートしたところですが、十年間という合併特例の優遇措置が今年度で終わり、来年度から新たな第二ステージへと進んでまいります。あらためて町民の皆様から、美郷町で良かったと思つて頂ける町づくりに向けて、議会としても努力して参りたいと思ひます。本年が皆様にとりまして、より良い年でありますよう祈念し挨拶いたします。

公共施設再編計画関係条例の整備

公 共施設再編計画に基づき関係条例が整備されました。名称については、美郷町いきいき館を美郷町鑑田コミュニティセンターに、美郷町もとだて児童館を、美郷町本館コミュニティセンターに変更しました。使用料については、六郷東根コミュニティセンターも含め無料となり

ます。管理については、地域に委任することになります。また、美郷町ふれあいセンターについては、美郷町住民活動センターに改め、管理は指定管理者とすることになりました。

いづれも平成26年4月1日より運用されることとなります。



現、美郷町もとだて児童館

消防団の

分団組織を再編

議会最終日の12月18日、初日に同意した案件以外の議案について質疑・討論・採決しました。以下、主な議案や質疑の内容を要約してお伝えします。

消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正について

【内容】消防団の再編計画に基づき、14分団から旧町村3分団ずつの9分団にすることにより役員の出遇を維持するため、分団長と同格の分団監、副分団長と同格の副分団監、部長と同格の部長代理を置くこととする一部改正です。



みごと第3位 第2分団(第50回秋田県消防操法大会)

公共施設再編計画に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について

【内容】再編計画の見直しに伴い、名称等を改正するものです。詳しくは3ページ参照。支障がないように

村田議員 いきいき館とともだて児童館を地域コミュニティセンターにして管理を地域に任せるとあるが、予約などの時に支障がないように管理者について不在がちの方は避けるべきだ。

また今までの施設を利用していった団体に、利用形態の変更を説明する予定はあるか。総務課長 管理者については、これまで鍵の管理をお願いしてきた方に引き続きお願いしたい。変更については、広報などで周知したい。

町長及び副町長の給与及び旅費に関する条例の一部改正について

【内容】平成22年度から施行していた、町長の給与を月額2万円、副町長の給与を月額1万円引き下げる条例改正を平成26年11月30日まで継続する一部改正です。

平成25年度一般会計補正予算

記念品の内容は

中村議員 ふるさと納税に10名の方から協力を頂いていると聞いたが、記念品は、金額に応じて決めているのか。企画財政課長 5000円以上寄付された方に対して贈っている。記念品はニテコサイダー、町の広報1年分、美郷まんま、町の色紙などを本人の希望によって送っている。記念品を希望しない方もいる。

◆人事◆

【教育委員会委員の選任】委員の任期満了に伴い、次の方々の選任に同意しました。



再任 榎尾 順子 氏 (琴平)



再任 吉水 是眞 氏 (東高方町)



再任 中村 しげ子 氏 (元本堂北部)

【人権擁護委員の推薦】委員の任期満了に伴い、次の方々の推薦に同意しました。

【固定資産評価審査委員の選任】委員の任期満了に伴い、次の方々の選任に同意しました。



再任 深田 秋彦 氏 (下畑屋)



新任 檜森 吉裕 氏 (馬町)



新任 伊藤 光司 氏 (天神堂)

第10回議会臨時会提出議案一覧 (10/15)

議案第64号	障害者福祉施設サンワーク六郷の設置及び管理に関する条例の廃止について	〈全員賛成で原案可決〉
議案第65号	財産の譲与について	〈全員賛成で原案可決〉
議案第66号	平成25年度一般会計補正予算第7号	〈全員賛成で原案可決〉
議案第67号	平成25年度簡易水道事業特別会計補正予算第2号	〈全員賛成で原案可決〉

第11回議会定例会提出議案一覧 (12/9～12/18)

同意第3号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	〈全員賛成で原案同意〉
同意第4号	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	〈全員賛成で原案同意〉
同意第5号	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	〈全員賛成で原案同意〉
同意第6号	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	〈全員賛成で原案同意〉
議案第68号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	〈全員賛成で原案可決〉
議案第69号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	〈全員賛成で原案可決〉
議案第70号	財産の譲与について	〈全員賛成で原案可決〉
議案第71号	公共施設再編計画に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	〈全員賛成で原案可決〉
議案第72号	町長及び副町長の給与及び旅費に関する条例の一部改正について	〈全員賛成で原案可決〉
議案第73号	教育委員会教育長の給与及び勤務時間等に関する条例の一部改正について	〈全員賛成で原案可決〉
議案第74号	諸収入金の督促手数料及び延滞金の徴収に関する条例及び後期高齢者医療に関する条例の一部改正について	〈全員賛成で原案可決〉
議案第75号	町営住宅条例の一部改正について	〈全員賛成で原案可決〉
議案第76号	消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正について	〈全員賛成で原案可決〉
議案第77号	放課後児童対策施設設置条例の廃止について	〈全員賛成で原案可決〉
議案第78号	指定管理者の指定について	〈全員賛成で原案可決〉
議案第79号	指定管理者の指定について	〈全員賛成で原案可決〉
議案第80号	指定管理者の指定について	〈全員賛成で原案可決〉
議案第81号	平成25年度一般会計補正予算第8号	〈全員賛成で原案可決〉
議案第82号	平成25年度国民健康保険特別会計補正予算第3号	〈全員賛成で原案可決〉
議案第83号	平成25年度簡易水道事業特別会計補正予算第3号	〈全員賛成で原案可決〉
議案第84号	平成25年度下水道事業特別会計補正予算第2号	〈全員賛成で原案可決〉
議案第85号	平成25年度農業集落排水事業特別会計補正予算第2号	〈全員賛成で原案可決〉
議案第86号	平成25年度後期高齢者医療特別会計補正予算第2号	〈全員賛成で原案可決〉
発議第10号	日本国憲法をいかし、安定した雇用の実現を求める意見書の提出について	〈全員賛成で原案可決〉
発議第11号	安全・安心の医療・介護の実現と夜勤改善・大幅増員を求める意見書の提出について	〈全員賛成で原案可決〉
発議第12号	介護職員の処遇改善を求める意見書の提出について	〈全員賛成で原案可決〉

日本酒で乾杯条例を 町長「条例案を提出したい」

一般
質問

3議員が

5項目を質す
ただ



村田 薫 議員

議員 最近「日本酒で乾杯条例」を制定する自治体が出てきている。美郷町でも「美郷酒米研究会」なるグループもできるなど、地酒に対して絶対の自信と熱意がある。この思いを生かして地酒を通して日本の和の文化を感じる機会を創設してほしいと思っている。

私は地酒について特にこだわりを持っており、官・民を問わずに諸団体の催しの中で、地酒による乾杯の習慣を広めることを働きかける条例化を提案する。

町長 今年一月に京都市で条例制定されたのを皮切りに、佐賀県・兵庫県など各地で同様の動きが広まっている。美郷町の地酒はいうまでもなく大切な地域特産品のひとつだ。町では、これまでも地販地消・地販外商の観点で、その認知度の向上に努めてきたし、個人的にも知人や友人へのお土産用に活用してきた。従ってその消費拡大の必要性については、共通の認識を持っている。

また40年以上続いてきた減反政策が廃止される方針を踏まえると、町内で消費される米は、町内産でまかなう体制を構築することも大切と考え、醸造に使う米についても、今後町内産を使う方向にご理解いただけないか、3醸造元に打診するつもりだ。

こうしたことを踏まえ、提案された「日本酒で乾杯」を推進する趣旨の条例制定については、美郷の食文化発信・農業振興・観光振興などの観点も含め今後関係者と十分協議し、しかるべき時期に条例案を議会に提出したいと考えている。

制定に当たっては個人の趣向に踏み込む部分もあるので、罰則や拘束力を持たせない理念条例がふさわしいと考えている。



地酒で乾杯！！

質問者

村田 薫 議員
◇美郷町の日本酒で乾杯を推進する条例の制定を・・・掲載

深澤 均 議員
◇米政策について・・・掲載
◇若者定住促進奨励金事業の継続について・・・掲載

泉 美和子 議員
◇福祉灯油の実施を・・・掲載
◇介護保険制度の見直しについて・・・掲載

減反廃止による影響は

町長「総合的に判断し対応する」

議員 政府は先に、米政策を含む経営所得安定対策の見直しと、日本型直接支払制度の全体像を正式決定した。

町長 行政報告のなかで町長は、内容、制度に不明な点があり県の動向を踏まえながら対応を検討しているが、米政策の大転換は、美郷町にとって一大事であり消極的な発言に感じた。5年後の減反廃止政策をどう評価し、どのような影響が懸念されるのか考えをうかがう。

こうした状況をふまえ、国は将来に向けた農業の存続について思慮した結果、減反政策の見直しをはじめ、米の直接支払交付金の見直しや日本型直接支払の創設、食糧自給率の向上に向けた水田のフル活用など、6項目にわたる制

度設計の全体像を提示したと理解している。町としては制度の一面的な影響を推察するのではなく、すべての項目を総合的にとらえなければ今後の農業の姿は見えてこないと考え、減反が廃止されたとしても経営規模

の拡大や複合化、6次産業化など農業施策の方向は変えず、農業の一大転換期であるからこそ、「急いで事をし損じることなく、適切な対応をしていく。



深澤 均 議員

い若者定住促進に取り組むべきだ。

町長 若者の定住促進事業は今後も変わらない町の重点事項であると認識している。現在の取り組みのあと、美郷町にとつてどのような施策が良いか十分な検討を重ねていきたい。

また、資材の調達や職人の確保が難しく、25年12月末までの完成が間に合わない対象者に対しては、3月末完成まで適用する特例措置を検討している。

若者定住促進奨励金事業の継続を

議員 若者の町への定住を促進し、少子化対策としても期待が持てる事業としても評価しているが、事業年度が24年度から26年度までの3ヶ年で、年明けからの家屋の取得は26年度の交付対象にならないが、ぜひ事業を継続して切れ目な



どうなる農業経営

福祉灯油の実施を 町長「実施する」

議員 寒さの厳しい冬を迎える中、灯油高騰は低所得者の暮らしに大きな影響を与えるものであり、福祉灯油を実施するよう求める。

町長 アベノミクスと言われる一連の経済政策実施で、為替相場はここしばらく円安ドル高で推移して輸入品目については高価格で推移し、生活は所得のあるなしに関わらず支出が増えている。

12月11日県主催の会議において、県が総務省に対して灯油価格高騰にともなう低所得世帯に対する緊急支援対策の要望を行う旨の説明があり、灯油高騰に対する低所得者支援が全県的な共有課題となっ



気になる灯油価格

町においては今年度、町内利用の灯油交付券制度を構築することで灯油の使い控えを少しでも解消し、町内経済をいくらかでも刺激する方策になりうるのではないかと考え、福祉灯油を実施する方針を固めた。今後対象者要件の検討に入るとともに、町内利用の灯油券交付制度について関係者と協議を行い交付に向けて補正予算作業を急いでいる。

ただし、こうした支援策の財源は納税者からの税金なの

介護保険制度の見直しは

議員 介護保険のサービス削減と、費用負担を増やす制度の見直しが論議されているが、住民への影響をどのように考えるか。

町長 訪問介護と通所介護については、介護保険給付費事業から地域支援事業に移行することになるが、介護保険制度からはなくなるものではなく、介護保険給付費事業と介護予防を目的とした地域支援事業の二本立てで運営することになる。現在と同様のサービスを受けられることは可能である。また2市1町で構成する一部事務組合で市町間に差異が生じないよう対応していく。



泉 美和子 議員

町において今年度、町内利用の灯油交付券制度を構築することで灯油の使い控えを少しでも解消し、町内経済をいくらかでも刺激する方策になりうるのではないかと考え、福祉灯油を実施する方針を固めた。今後対象者要件の検討に入るとともに、町内利用の灯油券交付制度について関係者と協議を行い交付に向けて補正予算作業を急いでいる。

**第10回臨時会
空き校舎遊具
解体工事費
などを増額**

10月15日第10回臨時会を開催し、平成25年度一般会計補正予算などを審議して、原案を全員賛成で可決しました。

主な内容は、空き校舎における遊具の解体工事や、町道上四ツ谷線歩道整備工事に要する費用の追加などで、平成25年度一般会計予算の歳入・歳出それぞれに3186万5千円を追加して、総額を1億3365万8千円としました。

**わかりやすい紙面づくりを
目指して**



美里町での研修

優れた議会広報を研修し、親しみやすい議会広報づくりを目指して、11月20日宮城県利府町、21日同県美里町を視察しました。

利府町議会広報の特徴は、一般質問者が質問事項をまとめ関連写真も提出することや、写真や地図をふんだんに使っていることなど参考になりました。

美里町の議会広報の特徴は、割り付けというパターン化した方法を用い、簡素化により編集委員会を2時間程にしている事でした。

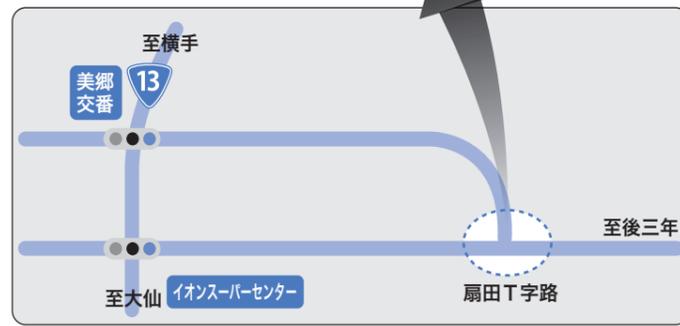
この視察を通して両町の良いところは早急に取り入れ、今後の紙面づくりに生かしていきたいと思えます。

議会広報常任委員会行政視察報告

〔宮城県利府町・美里町〕

**子どもたちに
安全な通学路を**

「住民と議会との懇談会」で提案された意見や要望が町に伝えられ、その後まちづくりにどう活かされたかを追跡リポートします。



町が横断歩道を設置

住民 町道赤城・扇田線は通学路だが、扇田T字路に横断歩道を整備してほしい。

平成24年開催の「住民と議会との懇談会」より

第11回 住民と議会との懇談会

下記の日程で住民と議会との懇談会を開催いたします。是非ご参加ください。

日時	地区名	行政区	会場
1月29日(水) 午後7時00分～	千畑地区	本堂東部	馬場会館
		本堂中部	本堂城回自治会館
		湯竹	湯竹部落会館
1月30日(木) 午後7時00分～	仙南地区	百目木	百目木会館
		上中野町	上中野町会館
		米ノ口	米ノ口会館
1月31日(金) 午後7時00分～	六郷地区	西高方町	西琴児童館
		浮池	浮池部落会館
		雀柳・北雀柳	雀柳会館

請願・陳情

採択し、意見書を提出しました

- ◇日本国憲法をいかし、安定した雇用の実現を求める陳情〔全員賛成〕 秋田県労働組合総連合 議長 佐々木 章
- ◇安全・安心の医療・介護の実現と夜勤改善・大幅増員を求める陳情書〔全員賛成〕 秋田県医療労働組合連合会 執行委員長 中村秀也
- ◇介護職員の処遇改善を求める陳情書〔全員賛成〕 秋田県医療労働組合連合会 執行委員長 中村秀也

不採択としました

- ◇医療・介護など社会保障の充実を国に求める意見書提出を要請する陳情書 秋田県社会保障推進協議会 会長 渡辺 淳
不採択14人：採択2人〔武藤議員・泉(美)議員〕で不採択

〔採択意見〕
武藤議員
消費税増税に反対している人はたくさんいる。消費税増税が決まっているからといって、意見を言わないというのでは地方議会がなくなる。この陳情は採択すべきだ。

〔教育民生常任委員長報告〕
深澤均委員長
国では、様々な形で医療や介護などの制度に対応しており、社会保障制度改革推進法の廃止には反対である。また、消費税の増税が社会保障へ使うことも決まっているので、採択できない。

シリーズ キラリ美郷人 vol.33

ニュースキャスターとして活躍中

加藤 多佳子さん(金沢出身)



◆現在レギュラー出演中
日本テレビ (月)~(金) AM4:00 ~ 5:50 (放送時間)
『Oha! 4 NEWS LIVE』キャスター

今回のキラリ美郷人は、日本テレビのアナウンサーとして全国放送で活躍する、加藤多佳子さん取材しました。加藤さんは多忙のため、マネージャーを通しての取材となりました。

最初に意識したのは高校生の時。

陸上競技やスキーなど幼い頃からスポーツに親しんでいたため、それらに関わってみたいと思います、テレビ局で仕事をしたいと考えていました。そして大学に進学し、テレ

? クイズ

問1 11月の雪害で町が農業関連に支援した額は? ○○○万3千円

問2 議会広報常任委員会で行政視察した宮城県の町は? 利府町と○○町
……○に入る言葉や数字などをお答えください……

応募方法 / はがきにクイズの答え、氏名、住所、年齢を書いてお送りください。正解者の中から抽選で3人の方に粗品を差し上げます。
また、議会へのご意見などもお待ちしております。

あて先 / 〒019-1541 美郷町土崎字上野乙170番地10
美郷町議会事務局 議会だより係

締切日 / 平成26年2月15日(当日消印有効)

●次回定例会は、3月上旬を予定しています。
傍聴をお待ちしております。

ビ局でアルバイトを開始。そこでアナウンサーの方の働く姿を見て、「楽しそうだな、こんな仕事が見たいな」と思い、アナウンススクールに通い出しました。就職活動では、なかなか結果が出せずにいましたが、並行して受けていた番組オーディションに合格し、現在の事務所所属しました。

ーブログよりー

去年はとにかく目の前のことに、取り組むことで精一杯でした。自分の至らなさをたくさん感じました。と言うことは「のび

しろ」があるはず!!!
今年はまだ一歩先に進みたい!! ニュースキャスターとしてメディアに出る人間としてもっと成長したい、これに尽きます。皆様に教えて頂くことが、今年もたくさんあると思います。これからも宜しくご指導願います。笑顔あふれる一年でありま

すように。

現在出演中の番組は、早朝の放送ですが皆様も是非ご覧ください。